



2023年度 明治大学農学部 自己推薦特別入学試験要項

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況や感染防止対策により変更が生じた場合は、ホームページ等でお知らせしますので、必ず確認してください。

明治大学 農学部

所在地: 〒214-8571
神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1
電話: 03-3296-4545 (代表)
044-934-7571 (農学部事務室)
ファックス: 044-934-7902 (農学部事務室)
ホームページ: <https://www.meiji.ac.jp/agri/>

目 次

I 実施目的	2
II 農学部入学者の受入方針(アドミッション・ポリシー)	2
III 出願者に求める資質	3
IV 出願資格及び募集人員	4
1. 出願資格	
(1)公募生A	
(2)公募生B	
2. 募集人員	
V 選考方法及び試験日程	7
1. 選考方法	
(1)第一次選考	
(2)第二次選考(第一次選考合格者のみ)	
2. 試験日程	
3. 感染症に関する注意事項	
VI 出願手続	9
1. 出願書類ダウンロード	
2. 出願期間	
3. 出願書類	
(1)提出方法	
(2)提出書類一覧	
(3)書類記入上の注意	
4. 入学検定料の納入方法	
VII 合格発表等	14
1. 合格発表	
2. 入学手続	
3. 入学前教育について	
4. 「明治大学教育振興協力資金」について	
5. 入学諸費用等について	
VIII 交通案内・生田キャンパス案内	17

◎身体の機能に障がいがあり、受験及び修学上特別な配慮を必要とする者は、出願する前に必ず農学部事務室に問い合わせてください。

◎出願及び入学手続にあたって提出していただいた個人情報、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する事項を行うために利用します。これらの業務の一部を、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。予めご了承ください。

I 実施目的

農学の使命は、食料・生命・環境に関わる諸科学及び社会科学・人文科学などの広範囲にわたる学理を明らかにし、その成果を実際の現場で展開することによって、食料資源の安定供給と有効利用の実をあげること、並びに人間をはじめとする全ての生物の生存に適した自然環境の整備に寄与することです。

これまで農学は、増加する人口に対応しながら食料生産を中心として、人類の生活向上に貢献してきました。しかし、世界的な視野に立つと、人口の急激な増加と慢性的な食料不足、地球温暖化、生物多様性の低下などの環境問題、さらに資源枯渇問題等、人類は地球的規模の生存への危機に直面しています。

農学は主に自然環境に立脚したものであり、したがって自然と人間の調和のある発展をはかることがその原点です。21世紀には、これらの問題解決に農学の果たす役割がますます重要になると考えられています。

明治大学農学部では、各学科の教育理念に強い関心と理解を持ち、将来の可能性を期待できる個性や資質を持つ者を募集するため、自己推薦特別入学試験を実施します。このような条件を満たし、学力試験では評価できない能力を有する者の積極的な応募を期待します。

II 農学部入学者の受入方針(アドミッション・ポリシー)

求める学生像

農学部は、人類の福祉と健康に関わる課題の解決に向けて「食料・環境・生命」という21世紀を象徴する3つのキーワードを軸に、新時代に対応した特色ある教育・研究を行っています。新時代を担う専門的知識と技術を身に付けた人間性豊かな人材の育成に努めています。

そのため農学の役割と魅力を理解し、幅広い教養を身に付けた志願者を期待します。

各学科では、具体的に次のような学生を求めています。

○農学科:人類の生存にとって最も重要な食料生産や環境の保全に関わる分野で活躍できるよう、地球的視野・幅広い科学的素養と農学に関連する基礎的技術体系を総合的に身に付けた、問題解決能力の高い人材となることを目指す学生

○農芸化学科:農芸化学分野に関する事柄を的確に評価判断するために必要な幅広い専門知識と確かな実験技術を習得し、生物機能を応用したバイオテクノロジーと最新のサイエンスを融合した手法を用い、人間生活に関わる食品・環境、微生物、化学・生物の各分野で日本のみならず国際社会に貢献することを目指す学生

○生命科学科:あらゆる生物の生命現象を分子レベルで解析・解明し、生物個体の多様な生命現象のメカニズムや生物間の相互関係などを探り、生命全般や地球的な環境の問題の解決に貢献することを目指す学生

○食料環境政策学科:人類の生存基盤と福祉に関わる食料・農業問題と環境・資源問題について、社会科学の観点から、個人、地域から地球規模までを広く視野に入れ、問題解決への道筋を考究し、行動できるような専門性と総合性を兼ね備えた人材となることを目指す学生

入学志願者に求める高校等での学習への取り組み

農学部で学ぶ分野は、地球的視野に立った食料生産や環境問題から分子レベルでの生命現象までと幅広く、しかも自然科学だけではなく人文・社会科学も含まれるため、幅広い分野の知識や教養を身に付けることが望まれます。

各学科の志願者は、国語、外国語について十分に学ぶとともに、次のような諸点に留意してください。

農学科、農芸化学科、生命科学科の理系3学科では、専門科目を習得するうえで基本となる理系教科（生物、化学、物理、数学）はもちろんですが、人文科学や社会科学等の文系教科についても十分な基礎学力をつけることが望まれます。今日、現代社会と自然科学との接点についても深く考察することが求められますので、文系分野を含む幅広い視野を持つことが必要となっています。食料環境政策学科では、現実の社会に強く関心をもちながら社会系教科（世界史、日本史、地理、政治・経済）を学習してください。また、自然科学が現代社会に与える影響力を考えた場合、文系学生にも自然科学の基礎的知識の習得は不可欠です。そのため理系教科（数学、生物、化学等）も学ぶようにしてください。

Ⅲ 出願者に求める資質

(1) 農学科

自己の目標を達成するために意欲的に学び地道に努力する者。特に食料生産や緑地を含む環境の保全と創生に関わる分野の知識と技術を身につけて、将来これらの分野で社会に貢献しようという熱意を持っている者を歓迎する。

(2) 農芸化学科

化学が得意で、生物（動植物や微生物）、食品及び環境などの分野を勉強したいという強い意欲を持ち、将来この分野で社会に貢献しようと思っている者。調査や実験などによって物事を解明することを好み、課外活動で活躍した実績を持つ者の応募を歓迎する。

(3) 生命科学科

知識欲・探求心が旺盛で、地道な努力と深い思考ができる者が望ましい。自己推薦特別入学試験は学力試験では評価できない潜在能力を有する学生を採用することが目的である。したがって、全科目を万遍なくこなすのは得意ではないが、特定の科目（特に生物と化学）が得意な者、あるいは特筆すべき個性・資質を持つ者を求めたい。なお、生物基礎及び生物、化学基礎及び化学を履修していることが望ましい。

(4) 食料環境政策学科

第1に、食料問題・環境問題に強い関心を持っている者。例えば、それらに関する事柄について自ら積極的に調べ、発表し、また行動する者。第2に、社会科学的な知識欲・探究心に富む者。例えば、食料問題・環境問題を社会の仕組みという点から探求し、その解決策を考えたいという強い意欲を持っている者。第3に、大学を卒業した後は、関連する分野で社会に貢献しようという具体的なイメージを持っている者。例えば、高い外国語能力を身に付け、国際的に活躍したいというのもその一つである。

IV 出願資格及び募集人員

1. 出願資格

次のa、b両方に該当する者。

- a. 明治大学農学部志望学科を専願とし、合格の場合、入学が確約できる者。
- b. 以下の(1)(2)のいずれかの条件を満たす者。

(1) 公募生A(学科により異なります)

次に掲げるア～エのいずれかを満たし、かつ、各学科の要件①または②の条件を満たす者。^(注1)

ア 2022年4月1日から2023年3月31日までに高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)もしくは中等教育学校を卒業または卒業見込みの者。

※明治大学付属高等学校(明治・中野・中野八王子)からも出願可能。

イ 2022年4月1日から2023年3月31日までに高等専門学校の第3学年を修了または修了見込みの者。

ウ 2022年4月1日から2023年3月31日までに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程もしくは相当する課程を有するものとして認定もしくは指定した在外教育施設の当該課程を修了または修了見込みの者。

エ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを、2022年4月1日から2023年3月31日の間かつ文部科学大臣が定める日以後に、修了または修了見込みの者。

農学科

- ①全体の学習成績の状況が4.0以上の者^(注2)
- ②在学中に学業以外に優れた活動歴がある者^(注3)で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者^(注2)

農芸化学科

- ①全体の学習成績の状況が4.3以上の者^(注2)
- ②在学中に学業以外に優れた活動歴がある者^(注3)で、全体の学習成績の状況が4.0以上の者^(注2)

生命科学科

- ①全体の学習成績の状況が4.0以上の者^(注2)
- ②在学中に学業以外に優れた活動歴がある者^(注3)で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者^(注2)
※学業以外の優れた活動歴では特に研究発表・懸賞論文分野の実績のある者を重視します。

食料環境政策学科

- ①全体の学習成績の状況が4.0以上の者^(注2)
- ②在学中に学業以外に優れた活動歴がある者^(注3)で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者^(注2)

(注1)公募生A各学科要件①②について

①の要件を満たす者で、在学中に学業以外に優れた活動歴がある者は、②として出願することもできます。志願票(A票)の出願資格選択欄で該当のコード番号を○で囲んでください。

(注2)学習成績の状況について

出願時点において提出可能な最新の調査書における全体の学習成績の状況です。

※学校の制度やカリキュラムにより最終学年(3年生)の1学期または前期までの成績が記載されない場合は、2年生終了時までの成績が記載された調査書における全体の学習成績の状況とします(その場合、備考欄にその旨を記載してください)。

(注3)学業以外の優れた活動歴について

高等学校(中等教育学校の場合は後期課程)在学中に、特筆すべき優れた能力を恒常的に発揮した者(ただし、スポーツ競技は除く)で、それを具体的・客観的に証明する資料(書類・作品・記事・書籍等、自作のレポートのみの提出は不可)を提出可能な者。

[該当者の例]

① 研究発表・懸賞論文分野

a 科学技術一般に関するもの

国際科学技術コンテスト(数学オリンピック・化学オリンピック・生物学オリンピック等)や、公的な発表会において、優秀な成績を収めた者。各種懸賞論文において、優秀な成績を収めた者。

b 農学や農業に関するもの

日本学校農業クラブ全国大会等において、優秀な成績を収めた者。

② 資格検定分野

外国語や数学、簿記、パソコン技能等において、極めて高度な資格を有している者。

③ 社会貢献分野

ボランティア・地域活動等に恒常的に参加し、献身的・指導的役割を果たし、その実績を社会的に証明できる者。

④ 文化・芸術分野

文化・芸術・芸能活動等の分野において、学外の大会・展覧会・コンクール等にて、個人または団体で優秀な成績を収めた者。

(2) 公募生B(国際型／全学科共通)

次の a ～ c の条件を全て満たしている者。

a 日本国籍を有する者。

b 次の(ア)から(ウ)のいずれか一つの条件を満たしている者。

※日本での修学歴がある場合、最終学年を含め継続して2学年以上は外国の高等学校に在籍し、かつ修了した者または修了見込みの者。

※在外教育施設で修学した場合は、「公募生A」の出願資格を参照してください。

(ア)外国において、学校教育における12年の課程を2022年4月1日から2023年3月31日までに修了した者または修了見込みの者。

*「外国において、学校教育における12年の課程を修了した者」とは、「外国の正規の学校教育における12年目の課程を修了した者」という意味となります。修了した課程が正規の学校教育であるか、何年目の課程であるかはそれぞれの国の大使館等にお問い合わせください。

(イ)国際的な評価団体(WASC、ACSI、NEASC、CIS)の認定を受けた国内外のインターナショナルスクール等の12年の課程を2022年4月1日から2023年3月31日までに修了した者または修了見込みの者。

(ウ)文部科学大臣が高等学校相当として指定した日本国内の外国人学校を2022年4月1日から2023年3月31日までに修了した者または修了見込みの者。

c 下表に記載されている大学入学資格試験、または統一試験の要件を満たしている者。

[大学入学資格試験または統一試験一覧]

教育制度	試験名	要件
①アメリカ合衆国	ア Test of English as a Foreign Language (TOEFL) イ SAT Reasoning Tests (旧 SAT I): ウ SAT Subject Tests (旧 SAT II): エ American College Test (ACT)	ア～エのうち複数の試験を受験していること。
②イギリス	General Certificate of Education Advanced Level (GCE A レベル)	Aレベル2科目(日本語を除く)以上に合格(評価E以上)していること。 * ASレベルは2科目でAレベル1科目相当とする。
③フランス	バカロレア資格試験	合格していること。
④ドイツ	アビトゥア資格試験	合格していること。
⑤オーストラリア ニュージーランド	当該国実施の統一試験	受験していること。
⑥国際バカロレア制度	国際バカロレア(IB)	最終試験6科目に合格していること。
⑦その他の教育制度	その他の大学入学資格試験または統一試験	当該国の大学入学資格試験に合格または統一試験を受験していること。ただし、大学入学資格試験等がない国については、上記①～⑥のいずれかの教育制度の要件を満たしていること。

※以下の例に該当する場合には、事前に農学部事務室特別入試係(TEL 044-934-7571)までお問い合わせください。

- ・高等学校卒業までに少なくとも12年の教育課程を基本とする国において、「飛び級」または「繰り上げ卒業」して、通算修学年数が12年未満で卒業(修了)した者。
- ・大学入学までの教育課程が、12年未満の外国の学校を修了した者または修了見込みの者。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、大学入学資格試験または統一試験の要件が出願期間までに満たせなかった者。

2. 募集人員

学 科	公募生A・B 合計
農学科	10名
農芸化学科	10名
生命科学科	10名
食料環境政策学科	10名

V 選考方法及び試験日程

1. 選考方法

(1) 第一次選考

- ・書類選考

(2) 第二次選考（第一次選考合格者のみ）

- ・特別講義受講
- ・特別講義に関する筆記試験
- ・個別面接

不正行為があるとみなされた場合は、当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とします。また、これ以降の当該年度における本学の入学試験の出願・受験も認めません。なお、この取り扱いに伴う入学検定料の返還は行いません。

<評価方法・比重について(参考)>

第一次選考では提出された各出願書類を総合的に判断して合否を決定します。

第二次選考では各出願書類に加え、筆記試験・面接の結果を総合的に判断して合否を決定します。特別講義では、各学科の専攻に関連した講義を行います。筆記試験では、特別講義の内容を踏まえ、単に知識だけでなく、思考力・判断力・表現力を問います。面接では、人柄や志望動機、学習意欲等を中心に問います。

なお、各評価方法で諮る「学力の3要素」の比重は以下のとおりです。

評価方法	学力の3要素		
	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ、学習する態度
出願書類 (調査書等)	○	◎	◎
筆記試験	○	◎	
面接		◎	○

【第二次選考スケジュール】

※現時点での予定です。確定したスケジュールや集合場所の詳細等については第一次選考合格時に通知します。

時間	第二次選考スケジュール
8:50	集合
8:50~9:00	出欠確認・スケジュール説明
9:00~9:10	休憩
9:10~10:10	特別講義受講
10:10~10:20	休憩
10:20~11:20	特別講義に関する筆記試験
11:20~12:50	昼食・休憩
12:50~	<p><u>個別面接(一人あたり約10分~15分程度)</u> ※面接は各学科原則受験番号順で行います。<u>受験者数や受験番号の順番によっては待機時間が相当長くなります(3~4時間程度)ので、予めご了承ください。</u> 面接が終了次第、順次解散となります。 ※飛行機や新幹線、宿泊等の関係でおおよその面接開始・終了時刻を知りたい場合は、第一次選考合格発表後に農学部事務室(044-934-7571)までお問い合わせください。ただし、選考の進み具合により前後することがあります。</p>

(注)特別講義開始30分経過後は、選考会場に入室することができず、受験不可となります。

※特別講義受講だけでなく、特別講義に関する筆記試験、個別面接も受験することができません。また、入学検定料も返還しません。

※公共交通機関の遅延が発生した場合、別途対応をとることがあります。

2. 試験日程

日程	実施内容	備考
6月下旬	出願書類公開	明治大学HPより
9月1日(木)~9月7日(水)	第一次選考出願期間	締切日消印有効
9月22日(木) ※目安。前後する可能性があります。	第一次選考 受験票送付	郵送
9月27日(火)	受験ポータルサイト「UCARO」への 会員登録・出願連携期限	本要項14頁及び別紙参照
9月29日(木)	第一次選考合格発表	UCARO・郵送
9月29日(木)~10月5日(水)	第二次選考出願期間	締切日消印有効
10月11日(火) ※目安。前後する可能性があります。	第二次選考 受験票送付	郵送
10月15日(土)	第二次選考	生田キャンパスにて実施
11月2日(水)	第二次選考合格発表	UCARO

3. 感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、^{はしか}麻疹、^{みずぼうそう}水疱瘡等)に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

VI 出願手続

1. 出願書類ダウンロード

募集要項及び出願書類は下記のWebサイトからダウンロードしてください。

印刷は必ずA4版片面印刷にしてください。

<https://www.meiji.ac.jp/exam/reference/tgansho.html>

2. 出願期間

2022年9月1日(木)～2022年9月7日(水) [出願締切日の消印有効]

3. 出願書類

出願書類の記入にあたっては、志願者本人が自筆で記入してください。黒色のペンまたは消えないボールペンを使用し、楷書で丁寧に記入してください。鉛筆は使用しないでください。

訂正がある場合は二重線で消し、訂正印を押し、分かりやすく記入しなおしてください。

いったん提出された書類・資料は、いかなる理由があっても返還・差し替えはできません。また、記載事項に虚偽が判明した場合、出願及び入学を取り消します。

(1) 提出方法

- ① 出願期間内に(2)の書類一式(出願資格により異なります)を郵送してください。
- ② 出願書類は次頁の順番にクリップ等で留めた上で、所定の出願用宛名用紙を貼付した封筒(角型2号・A4サイズ)に入れて、「速達・簡易書留郵便」で郵送してください。
- ③ 出願書類に不足がある場合、出願期間を過ぎた場合には、出願を受け付けません。

(2) 提出書類一覧

提出書類	公募生 A-①	公募生 A-②	公募生B
入学志願票(A 票)	○	○	○
振込連絡票(B 票: 大学送付用)	○	○	○
調査書	○	○	
志望理由書	○	○	○
自己 PR 書	○	○	○
選考課題	○	○	○
活動歴報告書		○	
活動歴証明資料		○	
入学志願者経歴書			○
戸籍抄本またはパスポートの写し			○
高等学校卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書 (原本: Certified True Copy)			○
高等学校成績証明書(原本: Certified True Copy)(3カ年分)			○
大学入学資格試験又は統一試験の成績評価証明書 または資格試験合格証明書			○

(3)書類記入上の注意

○志願票(A票)

学科	出願する学科名を記入してください。
学科コード	該当するコード番号を記入してください。 農学科:1610 農芸化学科:1630 生命科学科:1640 食料環境政策学科:1650
氏名	氏名を楷書で記入してください。フリガナはカタカナで記入してください。 <公募生Aにおける外国籍者の氏名の取扱いについて> (1)出願時 入学志願票(A票)、その他出願に必要な書類の氏名欄は、「住民票」に記載されている本名または通称名にて統一して記入してください。 (2)入学後 本人の希望により、「住民票」に記載されている本名または通称名を使用します。
生年月日	月日が1桁の場合は、数字の前に「0(ゼロ)」を記入してください。
性別	アルファベットを○で囲んでください。
住所	「丁目」「番地」「号」などはハイフン「-」に置き換えて記入してください。 マンション名・アパート名は省略せず、下宿の場合は「〇〇様方」まで記入してください。 電話番号は左詰めで、局番の区切りはハイフン「-」で記入してください。
メールアドレス	大学から入学試験に関する重要なお知らせを配信することがありますので、受験終了まで変更・削除の可能性がなく、日常的に確認できるメールアドレスを登録してください(携帯電話のメールアドレスだと内容が見られないことがありますので、原則 PC メールアドレスとしてください)。 メールアドレスをお持ちでない場合は、フリーメール(Gmail、Yahoo!メール等)を取得してください。 ドメイン指定受信をしている場合は、@mics.meiji.ac.jp もしくは@meiji.ac.jp からのメールを受信できるようにあらかじめ設定してください。
高校名・高校コード	在籍高校名を記入してください。コード番号は、本学ホームページ(入試総合サイト: https://www.meiji.ac.jp/exam/reference/tgansho.html)に高校コード表を掲載していますので、参照し記入してください。 ※公募生Bで外国の学校等に該当する場合、コード番号は52000Eとなります。
卒年・課程・科別	該当するコード番号を○で囲んでください。 ※高等専門学校修了生の卒年は3年修了時の年を記入してください。 ※商業高校等でも普通科に在籍している場合は「1 普通」に該当します。 ※情報処理関係の学科は「4 商業」に該当します。 ※外国語科・総合科・家庭科・国際科・芸術科・水産科・体育科等は「6その他」に該当します。 ※公募生Bで外国の学校等に該当する場合、課程・科別は「6 その他」になります。
出願資格	該当のコード番号を○で囲んでください。
調査書	記入しないでください。
写真	出願3か月以内に撮影したカラー写真(縦4cm×横3cm)を使用してください。 (ア)タテ4cm×ヨコ3cm、上半身、正面(焦点が合っているもの)、脱帽、背景無地、枠なし。(スピード写真可。スナップ写真、写りの不鮮明な写真、頭髪で眉毛のかくれたもの、サングラス着用のもの不可。) (イ)受験の際、眼鏡着用者は眼鏡着用の写真を貼付してください。 (ウ)この写真は、入学後、在学期間を通して学生証に使用します。

○検定料振込用紙(B票・C票・D票)

- ・消えない黒のボールペンで志願者本人が自筆で太枠内を記入してください。
- ・D票の依頼日は、振込日を記入してください。振込先に○をしてください。学科コード(前頁参照)を記入してください。

○調査書【公募生Aのみ】

- ・学校長が作成し、出願3ヵ月以内に発行されたものに限ります。必ず、厳封されたものを提出してください。調査書の作成にあたっては、「令和5年度大学入学者選抜実施要項」を参照してください。

(文部科学省「入学者選抜実施要項」：https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/senbatsu/1346785.htm)

※出願時点での最新の成績が記載されているもの。

※必ず事前に各学科の出願資格(全体の学習成績の状況等)を満たしていることを確認してください。

○志望理由書/自己PR書

- ・指定用紙に志願者本人が自筆で記入してください。ホチキス止めはしないでください。
- ・志望理由書には、本学農学部¹の教育内容を踏まえ、入学志望理由や入学後に学びたい内容・計画、大学卒業後を見据えた目標等を記載してください。
- ・自己PR書には、努力のプロセスもわかるように自己PRを記載してください。

○選考課題(志望する学科の課題のみ提出してください。ホチキス止めはしないでください。)

- ・農学科・農芸化学科・生命科学科：指定用紙に志願者本人が自筆で記入してください。
- ・食料環境政策学科：選考課題中に記載の注意事項に従い、Word等のワープロソフトで作成してください。

※選考課題の内容に関する問い合わせは、原則受け付けません。

○活動歴報告書【公募生A-②のみ】

- ・指定用紙に志願者本人が自筆で記入してください。

○活動歴証明資料【公募生A-②のみ】

- ・活動歴報告書を提出する者は、活動歴報告書に記載した優れた活動歴について具体的・客観的に証明する資料(書類・証明書・作品・記事・書籍等、自作のレポートのみの提出は不可)を必ず添付してください。なお、活動歴報告書に記入した活動歴概要のNo.を、活動歴証明資料の右上にも記入し、どの活動歴概要に該当するかをわかるようにしてください。また、添付資料に関しては合否に関わらず返却いたしませんので、提出する際は原本等を送らないよう注意してください。

○入学志願者経歴書【公募生Bのみ】

- ・生年・「学校歴」の在学状況・「海外在住歴」の期間は、西暦で記入してください。海外在住歴がない場合は、国名欄に「海外在住歴なし」と記載してください。
- ・「学校歴」の所在地は、都市名までを記入してください。番地等の詳細は不要です。

○戸籍抄本またはパスポートの写し【公募生Bのみ】

- ・日本国籍であることを証明するもの。パスポートの写しを提出する場合は、氏名・本籍・パスポート番号・発行年月日が記載されている部分を提出してください。

○高等学校卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書(原本:Certified True Copy)【公募生Bのみ】

- ・出身高等学校が発行した証明書原本もしくは証明書の写し(原本から正しく複製されたもの[Certified True Copy]であることを出身高等学校にて証明されたもの)。

- ・日本語または英語で作成されたもの。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、大使館等の公的機関で認証を受けた日本語または英語の訳文の原本を添付してください。(日本語学校は公的機関とは認められません。)
- ・国際的な評価団体(WASC、ACSI、NEASC、CIS)の認定を受けた日本国内のインターナショナルスクール等の12年の課程を修了した者または修了見込みの者は、「国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であること」が客観的にわかる資料も併せて提出してください。

○高等学校の成績証明書(原本:Certified True Copy)(3カ年分)【公募生Bのみ】

- ・出身高等学校が発行した証明書原本もしくは証明書の写し(原本から正しく複製されたもの[Certified True Copy]であることを出身高等学校にて証明されたもの)。
- ・年度と学年が明記されていること。
- ・日本語または英語で作成されたもの。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、大使館等の公的機関で認証を受けた日本語または英語の訳文の原本を添付してください。(日本語学校は公的機関とは認められません。)
- ・日本の高等学校に在学したことがある場合は、その期間の成績証明書を併せて提出してください。
- ・教育制度上、書式の定まった成績証明書の提出が不可能な場合は、学年が記載された学期ごとの学業評価レポート等を提出してください。
- ・科目名・成績概評が符号または略字等により表示されている場合は、その説明書を提出してください。
- ・飛び級あるいは繰り上げ卒業の事実について、その理由などが成績証明書に記載されていない場合は、その事実を証明する出身高等学校発行の書類を併せて提出してください。

○大学入学資格試験又は統一試験の成績評価証明書または資格試験合格証明書【公募生Bのみ】

- ・日本語または英語で作成されたもの。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、大使館等の公的機関で認証を受けた日本語または英語の訳文の原本を添付してください。(日本語学校は公的機関とは認められません。)
- ・オーストラリア及びニュージーランドの教育制度による受験生で、統一試験の結果を出願期間内に提出できない者は、結果が通知された時点で必ず農学部事務室に提出してください。なお、統一試験受験前でも出願できますが、出願時に受験を証明する書類を提出してください。
- ・国際バカロレア制度による受験生は、合格成績証明書を併せて提出してください。
- ・6頁記載の「大学入学資格試験または統一試験一覧」について、「⑦その他の教育制度」の場合はその事実を客観的に証明する書類を併せて提出してください。
- ・日本語または英語で作成されたものを提出してください。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、大使館等の公的機関で認証を受けた日本語または英語の訳文の原本を添付してください。(日本語学校は公的機関とは認められません。)
- ・新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、各種証明書を出願期間内に提出できない者は、証明書が用意できた時点で必ず農学部事務室に提出してください。その場合、事前に農学部事務室に連絡の上、出願時に受験等を証明する書類を提出してください。

4. 入学検定料の納入方法

- (1) 入学検定料は第一次選考・第二次選考でそれぞれの納入となります。第二次選考の入学検定料振込用紙は、第一次選考合格者のみ配付します。
 - (2) 入学検定料は第一次選考15,000円、第二次選考20,000円です。(消費税は課税されません。)
 - (3) 第一次選考の入学検定料の納入期限 2022年9月7日(水) [日付印有効]
第二次選考の入学検定料の納入期限 2022年10月5日(水) [日付印有効]
- ※入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。
- ※出願書類の送付期日は、入学検定料の納入期日と同日(消印有効)です。期日内に入学検定料の振り込みをしても、送付期日までに書類の送付がない場合、出願は認められません。

- (4) 検定料振込用紙に必要事項を記入後、金融機関(ゆうちょ銀行は除く)の窓口から「電信扱」で振り込んでください。(振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券は不可。またATM等は使用しないでください。)
- 振り込みの際、手数料が必要となりますが、D票(検定料振込依頼書)に記載されている銀行の本支店から振り込む場合は無料です。
- (5) 金融機関の窓口から入学検定料を納入後、B票・C票を受け取り、B票とC票の2ヶ所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。
- 収納印がない場合は、入学検定料を納入したことにはなりませんので、十分注意してください。
- (6) 取扱金融機関の収納印をもって、本学の領収とします。領収書はあらためて発行しませんので大切に保管してください。
- (7) いったん納入した入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下の場合は入学検定料を返還します。
- ① 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合
 - ② 受験資格を欠くものが出願した場合
 - ③ 出願締切日後に出願した場合
 - ④ 納入すべき入学検定料より過剰に納入した場合

入学検定料の返還請求期限・方法について

(1) 2022年10月12日(水)16:30までに農学部事務室に連絡してください。
※期限を過ぎた返還請求には、応じません。

(2) 返還事由に該当する場合には「入学検定料返還願」を送付しますので、必要事項を記入の上、「検定料領収書(C票)」を添付して提出してください。「検定料領収書(C票)」の添付がない場合には、入学検定料を返還できない場合があります。

- (8) 入学検定料についての問い合わせ先 財務課 学費係 TEL 03-3296-4096

VII 合格発表等

1. 合格発表

- (1) 合格発表は受験ポータルサイト「UCARO(ウカロ)」にて行います。UCARO の会員登録(無料)・出願連携が必須となります。

受験票到着後、UCARO (<https://www.ucaro.net/>) にログインし、別紙「農学部自己推薦特別入学試験合格発表・入学手続について」に従って、2022年9月27日(火)までに出願連携を行ってください。

なお、合格発表・入学手続等には入学志願票(A票)に記入した以下の項目が必要となります(UCARO の「出願連携」で使用します)。必ずご自身の手帳や以下のメモ欄に控えておいてください。

氏名(フリガナ)	姓:	名:
生年月日(西暦)	年	月 日
電話番号(自宅)	—	—

- (2) 合格発表日の午前10時以降に、UCARO のメニューにある「受験一覧」の出願情報から合否を確認してください。

※電話や窓口での合否に関する問い合わせには一切応じません。

【第一次選考合格発表】 2022年9月29日(木)

※合格者のみに、第二次選考の検定料振込用紙を郵送します。

【第二次選考合格発表】 2022年11月2日(水)

- (3)UCARO の操作方法について(ログイン・会員登録等)の問い合わせ先
 UCARO 事務局 TEL:03-5952-2114
 受付時間 10:00~18:00
 ※年末年始(2022年12月30日~2023年1月3日)は休業

2. 入学手続

- (1)入学手続期間は2023年1月16日(月)~2023年1月23日(月)となります。
- (2)合格者への入学手続書類の郵送は行いません。入学手続については「入学手続の手引」を確認してください。手引は12月下旬に明治大学入試総合サイトに掲載します。
- (3)入学諸費用の納入方法は、金融機関窓口での振込となります(振込用紙は UCARO の合否照会ページから印刷してください)。
- (4)入学手続は、一括納入手続のみです(入学金のみ納入し、他の入学諸費用を延納することはできません)。
- (5)入学手続期間経過後の入学手続は、一切認めません。
- (6)いったん提出された書類は、いかなる理由があっても返還しません。
- (7)入学手続時に必要な書類は「入学手続の手引」をご確認ください。

3. 入学前教育について

農学部では合格者の勉学意欲を入学まで維持すること、学科や学問、目的意識に対する理解を高めて農学部での修学を充実させることを目的として、入学までにレポート作成や通信添削、講義受講などの入学前教育を行っています。詳細については合格発表後に郵送等で通知します。

定められた期日に課題を提出しない者、課題提出の際に不正等を行う者、講義に無断欠席する者等に対しては、合格の取り消しを含めた厳しい処分を行います。入学前教育には真剣に取り組んでください。

また入学後には必要に応じて教職員・大学院生(Teaching Assistant)による学習指導・生活相談等を行い、充実した学習と学生生活が送れるようサポートします。

4. 「明治大学教育振興協力資金」について

明治大学では、全学部学生・大学院生のご父母(一部学生本人)の皆様にも、「明治大学教育振興協力資金」へのご協力をお願いしております(一部の方を除く)。

頂戴しました寄付金は、本学の教育・研究の充実と発展に必要な資金として活用いたします。

この寄付金は任意でございますが、ご子息・ご息女の教育・研究環境のさらなる充実に活用させていただきますので、ご協力くださるようお願い申し上げます。

5. 入学諸費用等について

《2023年度 学費等》 (単位:円)

学部・学科		農 学 部	
		農 学 科 農芸化学科 生命科学科	食料環境 政策学科
学 費	入 学 金	200,000	200,000
	授 業 料	1,199,000	1,090,000
	教 育 充 実 料	312,000	307,000
	実 験 実 習 料	90,000	45,000
諸 会 費	学生健康保険互助組合費	3,000	3,000
	父 母 会 費	12,000	12,000
合計(年額)		1,816,000	1,657,000
春学期 (入学諸費用)		1,015,500	936,000
秋学期		800,500	721,000

(1) 学費の納入は、半期ごとの分納になります。入学諸費用は、入学金と学費(入学金以外)の1/2と諸会費です。

納入区分	納入の割合	納入期限
春学期	入学金+学費(入学金以外)の1/2+諸会費	入学手続時、次年度以降は4月30日
秋学期	学費(入学金以外)の1/2	10月20日

(2) 入学後、特定の科目を履修する場合は、別途に履修料を徴収します。

(教職・社会教育主事・学芸員・司書・司書教諭の各関係科目等)

(3) 校友会費(終身会費30,000円)は、4年次に徴収します。

(4) 納入された入学諸費用は、原則として返還しません。ただし、入学金以外の諸費用については、所定の期日までに入学辞退の手続を行った場合に返還します。

(5) 入学諸費用に消費税は課税されません。

(6) 次年度以降の学費等は次のとおりです。

《次年度以降の学費等》 (単位:円)

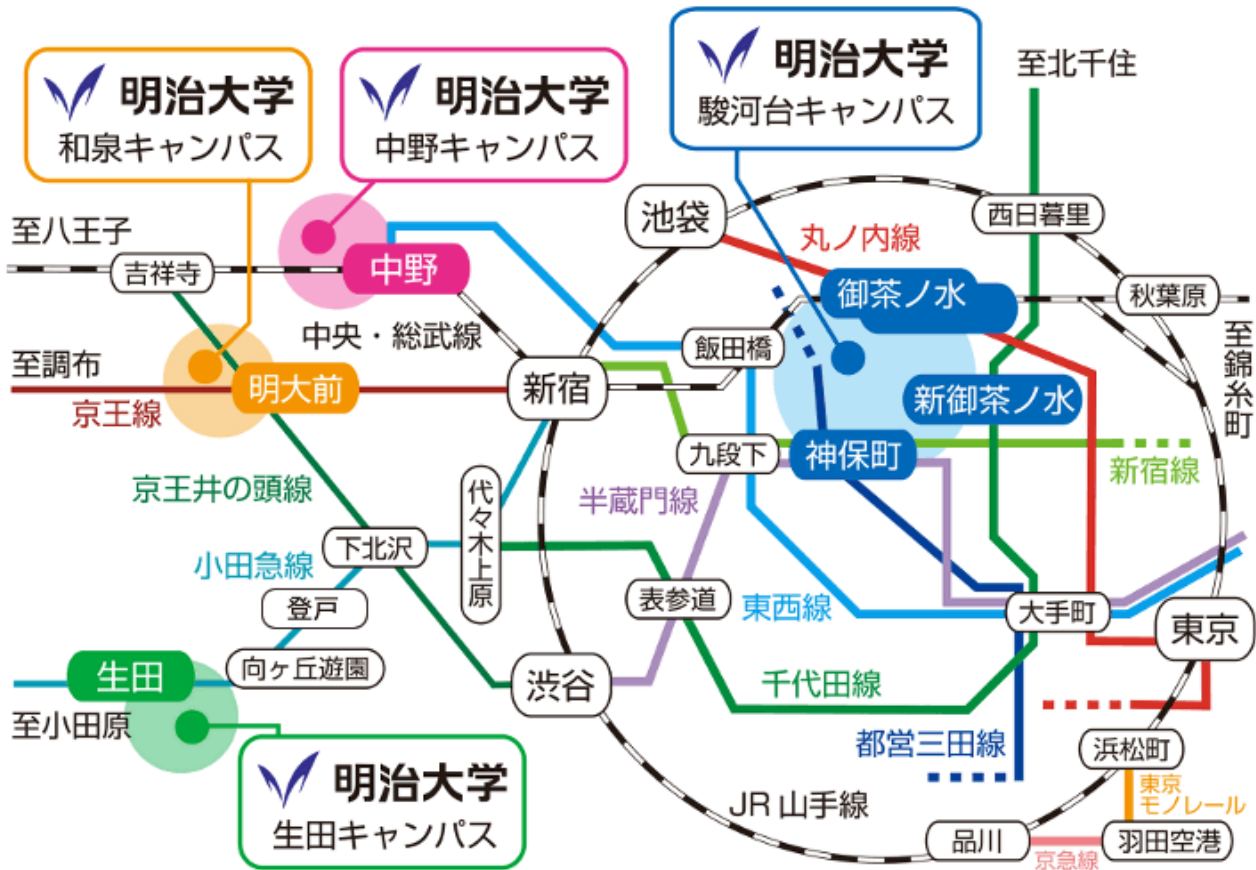
年度 (学年)	学部・学科 科目	農 学 部		
		農 学 科 農芸化学科 生命科学科	食料環境 政策学科	
2024年度 (2年生)	学 費	授 業 料	1,204,000	1,095,000
		教 育 充 実 料	312,000	307,000
		実 験 実 習 料	90,000	45,000
	諸 会 費	学生健康保険互助組合費	3,000	3,000
		父 母 会 費	12,000	12,000
	合計(年額)		1,621,000	1,462,000
2025年度 (3年生)	学 費	授 業 料	1,209,000	1,100,000
		教 育 充 実 料	312,000	307,000
		実 験 実 習 料	90,000	45,000
	諸 会 費	学生健康保険互助組合費	3,000	3,000
		父 母 会 費	12,000	12,000
	合計(年額)		1,626,000	1,467,000
2026年度 (4年生)	学 費	授 業 料	1,214,000	1,105,000
		教 育 充 実 料	312,000	307,000
		実 験 実 習 料	90,000	45,000
	諸 会 費	学生健康保険互助組合費	3,000	3,000
		父 母 会 費	12,000	12,000
	校 友 会 費	30,000	30,000	
合計(年額)		1,661,000	1,502,000	

(7) 入学諸費用及び次年度以降の学費等は、変更される場合があります。

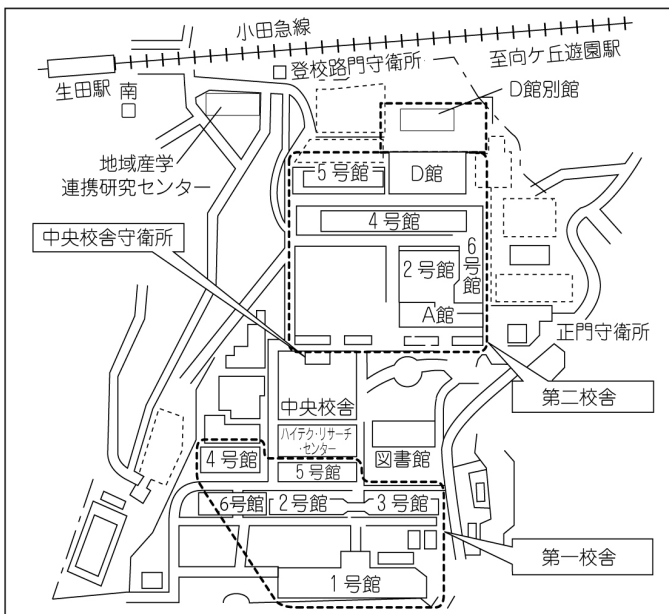
納入額については、合格者に交付される「入学手続の手引」及び毎年4月に送付される学費振込用紙同封の明細を参照してください。

(8) 入学諸費用等についての問い合わせ先 財務課 学費係 TEL 03-3296-4096

VIII 交通案内・生田キャンパス案内



生田キャンパス



■小田急線「生田駅」(準急・通勤準急・各駅停車)
下車 南口徒歩10分

※新宿から快速急行(約15分)、又は急行(約20分)に乗り、「登戸駅」で下車し、準急又は各駅停車に乗り換えて2つ目(約5分)

※小田原方面から「新百合ヶ丘駅」で下車し、通勤準急、準急、又は各駅停車に乗り換えて3つ目(約7分)